

製品名: 線維芽細胞活性化タンパク質、 α ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe03908**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、 -20°C で保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン (pH 7.4)、0.15M NaCl、40% グリセロール、0.01% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質を含む液体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW:88 kDa;Observed MW: 95 kDa

抗原情報

遺伝子名	FAP
別名	FAP; Seprase; 170 kDa melanoma membrane-bound gelatinase; Fibroblast activation protein alpha; Integral membrane serine protease
遺伝子 ID	2191
SwissProt ID	Q12884
免疫原	ヒト線維芽細胞活性化タンパク質 α の組み換えタンパク質

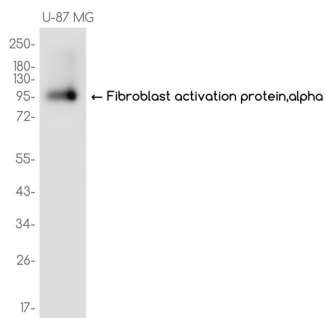
背景

DPP4と関連して、細胞外マトリックス（ECM）の細胞周囲タンパク質分解、ならびに ECM への内皮細胞の遊走および浸潤に関与する。発生および創傷治癒における組織リモデリングに関与する可能性があり、悪性癌の浸潤性にも寄与する可能性がある。

研究分野

細胞生物学

画像データ



線維芽細胞活性化タンパク質アルファ抗体を使用した、U-87 MG 溶解物中の線維芽細胞活性化タンパク質アルファのウェスタンプロット分析。